

## 政府機関におけるサーバ集約化について

### 経緯：

前回の政策会議において、河村官房長官より、政府機関のサーバの集約化を進めるべく、政策会議で必要な対策をとりまとめる必要があるとの、現状を調べるとともに、サーバ集約化に向けた方策を検討するように、とのご指示がありました。

内閣官房情報セキュリティセンターでは、サーバの設置・運用状況について調査し、サーバ集約化に向けた方策案を提示しました。

### 報告の概要：

- ・政府機関全体では、多数のサーバ(平成20年11月1日現在、公開ウェブサーバ約1000台、電子メールサーバ約1900台)を保有している。
- ・本年4月以降複数発生した政府機関ホームページの改ざん事案において、関係政府機関の対応の遅れが見られた。
- ・統制なく多数のサーバを設置・運用すると、コストが増大し、緊急時に迅速かつ的確な対応が困難となるなどセキュリティリスクが高まる。
- ・セキュリティ向上の観点、またコスト削減の観点からも、既存の最適化等の状況を踏まえつつ、各府省庁の業務に応じて、サーバの集約化を推進する必要がある。
- ・障害・事故等発生時における緊急連絡体制が、十分に機能していない場合がある。

### 決定事項

- ・本政策会議後速やかに、下記の方針に沿ってサーバ集約化に向けた方策を検討する。
  - 公開ウェブサーバ及び電子メールサーバについては、2013年度末までに、政府機関全体として少なくとも半減することを目標とすること
  - 各府省庁においては、最適化計画の枠組みも活用し、省全体の2010年度からの公開ウェブサーバ及び電子メールサーバに係る集約化計画を定め、本年12月に予定される政策会議に報告すること
  - 今年度の重点検査等においてサーバの設置・運用の詳細な状況について把握するとともに、障害・事故等発生時における緊急連絡体制について点検すること

詳しくは次をご参照ください。

【資料】 <http://www.nisc.go.jp/conference/seisaku/dai22/pdf/22siryou0202.pdf>

<バックナンバー・配信先変更・配信中止>

本メールマガジンにおけるバックナンバーの取得及び配信先の変更、配信の中止等は下記のURLから可能です。

<http://www.nisc.go.jp/nisc-news/>

<御意見、御感想>

<http://www.nisc.go.jp/mail.html>